

平成 20 年度 北海道遺産構想推進協議会 事業報告

1 基本的な考え方

■北海道遺産構想推進協議会では平成 18 年度から 20 年度までの 3 年間を「発展・拡大期」と位置づけ、北海道遺産の物語の発信による魅力の向上（ブランド化）や、北海道遺産構想の趣旨を全道に普及させること、そして長期的な視点から本構想を推進する体制の整備を活動の柱にしてきました。

■北海道遺産構想の趣旨を広く全道へ普及していく運動として、地域の多様な宝物を広く集め、発信していく「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」を平成 19 年度に継続して行いました。平成 20 年度には第 2 次登録審査を行い、第 1 次分とあわせてこれまでに 180 件以上の「ムラの宝物」が登録され、ホームページを使った情報発信のほか、プロジェクトをテーマにしたパネル展等を実施しました。

■企業とのタイアップによる事業として、札幌市内と江別市の 12 の北海道遺産の施設をめぐるスタンプラリーを開催しました。ラリーポイントでスタンプを集めたハガキの応募は 500 通を超え、好評のうちに終了しました。

■その他、前年度に引き続き、DVD・公式ガイドブックの販売、ホームページでの情報発信、イベント等でのパネル展示、その他、マスメディアへの出演・執筆など各種普及啓発活動を行いました。

■本構想を資金的に支えていただいた「北海道遺産応援団」の仕組みの終了にともない、協議会の自立化を図るため、平成 19 年度より特定非営利活動法人（NPO）化への準備を行ってまいりましたが、平成 20 年 9 月に申請を行い、12 月に北海道より認証をいただきました。平成 21 年 1 月に臨時総会を行い、任意団体としての「北海道遺産構想推進協議会」は解散し、新たに「NPO 法人北海道遺産協議会」が設立、平成 21 年 4 月より NPO 法人としての活動が本格的にスタートしました。

■今後は多様なチャネルでの活動資金の確保が必要となることから、NPO 法人化にともない、関係各所へのサポーター募集の呼びかけを行いました。

2. 事業概要

(1) 普及啓発活動事業

「北海道遺産DVD」と「公式ガイドブック」の販売（通年）

前年に続き道内の主要書店およびアマゾンネット、直接申込での販売に加え、平成 20 年 2 月～5 月に北海道とセイコーマート、8 月～11 月に北海道とセブンイレブンの連携事業の一環として全道の店舗で販売。

また、北海道遺産の常設パネル展を設営させていただいた中央バスターミナル 2 階、北海道開拓記念館内において販売のご協力を得ている。

○平成 20 年度販売実績

- ・北海道遺産DVD 282 セット・502 千円
- ・北海道遺産公式ガイドブック 855 冊・556 千円

○28 千円

「北海道遺産スタンプラリー」（4 月 25 日～10 月 31 日）

札幌市内と江別市の 12 の北海道遺産の施設をめぐるスタンプラリーを開催した。

ラリーポイントでスタンプを集めたハガキの応募は 501 通となり、好評のうちに終了した。

○1,088 千円

「リーフレットのリニューアル」（7 月）

リーフレットを、市町村合併に伴う所在地の変更、ムラの宝物プロジェクトの広告、事務局住所の変更などを反映し新規版に改訂した。

○444 千円

「ポスターの新規作成」（7 月）

北海道遺産ポスター（B2 版）を作成し、全道セブンイレブンにて掲示した。

○400 千円

「ホームページでの情報発信と運営管理」（通年）

ホームページを、より多様にタイムリーに、情報発信できるように、全面的にリニューアルした。

○634 千円

「イベントへの参加・PR」（随時）：84 千円

◇北海道遺産額装写真展示（常設：JR 札幌駅・北海道さっぽろ「食と観光」情報館）

◇「北海道遺産展」（常設：札幌市・中央バス大通ターミナル 2 階）

北海道中央バス株式会社・株式会社シービーツアーズのご協力をいただきターミナル 2 階の 1 室において北海道遺産の展示ブースを設営。北海道遺産 52 件のパネル展示。DVD を

上映・販売。

- ◇「北海道遺産展示」(常設：札幌市・すすきの「インフォメーションプラザ 43」)
- ◇「日本造園学会全国大会：北海道遺産パネル展示」(5/24～25：札幌市)
- ◇「環境総合展 2008：北海道遺産パネル展示」(6/19～22：札幌市)
- ◇「ほっかいどうムラの宝物展」開催(8/25～27：札幌市・北海道庁1階道民ホール)
- ◇「サッポロビールパネル展」(全国の工場にて)
- ◇「日本ハムファイターズ『WE LOVE HOKKAIDO シリーズ 2008』北海道遺産パネル展示」(7/22～27：札幌市・札幌ドーム)
- ◇「スルガ銀行東京ミッドタウン支店内ギャラリーにて北海道遺産を紹介」
(8月：東京都)
- ◇「『北海道ポスター展 in 松山大学』にて北海道遺産ポスターを掲示」(9/26～28：松山市：
松山大学・札幌大学との合同企画)
- ◇「日本都市計画家協会『全国まちづくり会議 2008』にて『ほっかいどうムラの宝物プロジェクト』展示」(10/4～5：恵庭市)
- ◇「帯広ユネスコパネル展」(11/17～23・帯広市)



●ほっかいどうムラの宝物展(道庁1階)

●全国まちづくり会議 2008(恵庭市)

●日本造園学会全国大会(北大)

「その他のPR活動(展示・参加・講師派遣など)」(随時)

- ◇北海道遺産メールニュースの発行、ホームページ・事務局ブログでの情報発信

北海道遺産の所在地同士の情報共有を図り、相互交流により効果的な取り組みを展開できるよう、協議会と各地域の担当者とのネットワーク「北海道遺産メーリングリスト」を運営するとともに、地域情報を含めた最新情報についてHPなどを利用し発信した。

- ◇講演・講師・委員など依頼

- ・社団法人北海道観光振興機構理事就任：会長・辻井 達一(4/1～)
- ・石狩支庁地域政策推進事業「体験観光マーケティングフィールドワーク」
有識者委員委嘱：事務局・伊田 行孝(7/17～12/28)
- ・札幌市清田区市民生活部地域振興課主催「まちづくり参加・入門教室『水から再発見』」
講師：事務局・伊田 行孝
- ・財団法人太陽北海道地域づくり財団・助成事業贈呈式出席(4/9)
- ・FMアップル・ゲスト出演：事務局・萩 佑(11/8)
- ・さっぽろ村ラジオ・ゲスト出演：事務局・伊田 行孝(11/11)

◇視察・ヒアリング

- ・経済産業省（近代化産業遺産関連）ヒアリング調査協力（9/24）
- ・NPO 法人いくのライブミュージアム（兵庫県）来札（12/10）
- ・土佐経済同友会（高知県）来札（1/8）

◇定期刊行物などへの掲載

- ・『日経新聞掲載広告 北海道遺産シリーズ』（中道リース株式会社）
- ・『文化情報』（北海道文化財保護協会会報）
- ・『北海道遺産物語』（HTB 毎週土曜日 22:51～22:56）
- ・『RAPORA（ラポラ）』（AIR DO 機内誌）
- ・『道民の宝物』（釧路新聞日曜版 北海道遺産紹介コーナー）
- ・『きらめき』（（社）北海道空調衛生工事業協会広報誌）
- ・『ニュースレポート中央会』（北海道中小企業団体中央会広報誌）
- ・『GREEN』（ホクレン農業共同組合連合会広報誌）
- ・『The Windsor』（ザ・ウィンザーホテル洞爺広報誌）
- ・『北海道消防新聞』（財団法人北海道消防協会）
- ・『北海道建設保証ニュース』（北海道建設業信用保証株式会社）
- ・『さっぽろ東本願寺』（真宗大谷派札幌別院広報誌）
- ・『道新ポケットブック』（北海道新聞）
- ・『北海道のふる里全書』（月刊クオリティ）
- ・『北海道遺産明日につなぐ』（朝日新聞北海道報道センター：H21年1月9回連載）
- ・『北海道遺産見聞録』（北海道新聞：H21年5～6月9回連載）

◇リーフレット・情報誌などの設置・配布

北海道さっぽろ食と観光の情報館（札幌駅構内）、観光文化情報ステーション（地下鉄大通駅構内）、中央バス大通ターミナル2階の北海道遺産パネル展会場などでリーフレットや情報誌を設置・配布いただいた。

「企業・団体などによる北海道遺産の活用・紹介および北海道遺産ロゴマークの活用」

◇自治体・団体 PR など

- ・滝川市：「ジンギスカン王国滝川・夏まつりGOKAN」のポスター・チラシ・ジンギスカン引換券に使用
- ・（社）ばんえい競馬馬主協会：ばんえい競馬の馬主募集推進のパンフレット及びポスターへの掲載
- ・（社）石狩観光協会：石狩・茨戸流域振興構想調査事業における舟運プログラム実施における募集チラシならびにインターネットでのPRに使用
- ・中標津町：観光パンフレット改訂の際、北海道遺産を広域パンフレットに掲載
- ・黒松内町：景観法第8条の規定に基づく景観計画への掲載及び同計画ダイジェスト版への掲載

- ・稚内市：平成 21 年度発行の稚内観光ガイドブック、パンフレットにおいて稚内港北防波堤ドームと、宗谷丘陵（周氷河地形）を紹介する際に使用
- ・松前町：観光リーフレットに使用
- ・市町村振興協会カレンダー：2009 北海道遺産カレンダー作成 自治体向け
- ・炭鉱ナビ：2009 空知炭鉱遺産カレンダー作成
- ・社団法人全国タクシー協会ホームページにて北海道遺産全件掲載
- ・ANA 旅達空間HP 北海道遺産全件掲載
- ・紋別市無線同好会事務局：アワード・交信証明書にガリコ号写真・ロゴマーク使用

◇企業による販促・PR など

- ・(株)シービーツアーズ（中央バスグループ）：北海道遺産バスでめぐる旅
- ・JR 北海道・JR ヘルシーウォーキング事務局：JR ヘルシーウォーキングにて北海道遺産コースの造成
- ・(有)丸瀬布印刷：会社の宣伝及び北海道遺産雨宮 21 号の周知のため、北海道遺産ロゴマークを使用した会社PR用のぼりを作成
- ・(株)JTB プラネット：JTB 旅の通信販売カタログ『旅物語』に使用
- ・十勝川国際ホテル：北海道遺産モール温泉のPRのため、ホームページで使用
- ・(株)大宇総業：札幌ガーデン温泉のパンフレット・館内ポスターやホームページなどで使用
- ・(株)ニック：近畿日本ツーリストの「パーソナリップ フリープラン北海道」のパンフレット制作のため使用
- ・(株)グリーン温泉：温泉施設内及びPRパンフレット等に、モール温泉の周知・PRのため使用
- ・(株)石田大成社：ANAセールス(株)発行の旅行パンフレット「旅ドキ北海道」にて、北海道遺産情報ページに使用
- ・(株)三越日本橋本店旅行部：主催団体旅行の募集パンフレット作成にあたり、北海道遺産の説明・ロゴマーク掲載
- ・(株)アサツーDK：洞爺湖サミットにて機動隊へ配付のお弁当に北海道遺産の写真をプリント

「専用封筒の制作」(3月)

NPO 法人設立に伴い、新規に専用封筒を制作した（角型 2 号および長形 3 号）。

○99 千円

※「第 3 回大好き HOKKAIDO！観光プラン大賞」は諸事情により未実施。

八十二年間、北海道と日本の乳業の始まりに欠かせない機械があった。「カーチヤン」。牛乳が凍結させる専用の本機種だ。容量十三・五リットル、重さは一〇〇キロ。最初、富山県北砺波郡の歴史が刻みこまれた。富山県砺波地区の西ノ川地区に、乳業の歴史が刻みこまれた。富山県砺波地区の西ノ川地区に、乳業の歴史が刻みこまれた。富山県砺波地区の西ノ川地区に、乳業の歴史が刻みこまれた。

北海道遺産見聞録

1 苗穂地区の工場・記念館群 (札幌市)

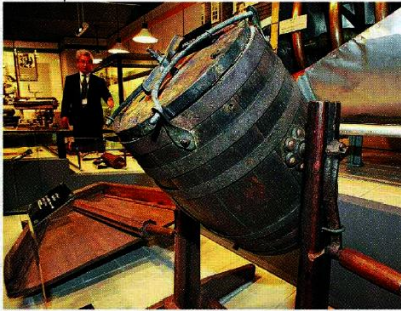
豊平川の水産産業の支え



■メモ 富印乳業史料館(札幌市東区苗穂町6の1の1)は、入館無料だが、前日までに事前予約が必要。問い合わせは011・704・2329へ。

■メモ サッポロビール博物館(011・731・4368) 北海道鉄道技術館(011・721・6624) 福山醸造(0120・120・280)。

歴史を支えた。史料館に豊平川の豊かな伏流水、私たちが大事に守り、光と闇の文化に輝き出す。地と人の文化に輝き出す。地と人の文化に輝き出す。地と人の文化に輝き出す。



北海道初めて、路面電車が走り出したのは、1913年(大正2年)。苗穂地区の工場群を支える水産業の発展を支えた。苗穂地区の工場群を支える水産業の発展を支えた。苗穂地区の工場群を支える水産業の発展を支えた。

北海道遺産見聞録

3 路面電車 (函館市)

ゆったり心も触れ合う



■メモ 函館市電の前身の馬車鉄道が1897年(明治30年)開業。1913年(大正2年)に路面電車に切り替わった。現在の営業路線は10.9キロ。年間約650万人を運ぶ。88年には市民団体「チンチン電車を走らせよう会」の働き掛けを受け、明治、大正期のレトロなチンチン電車「箱館ハイカラ號」が復活。春から秋の期間限定運行で今年は5月1日から10月31日まで運行する。問い合わせは市交通局0138・52・1273へ。

を付けて、「学生お年寄りには必ず声を掛けた。信待とて隣に風光バスとすると一箇体へまよとまよと。一箇体へまよとまよと。一箇体へまよとまよと。一箇体へまよとまよと。



◇北海道遺産と北海道遺産に関連する掲載記事一覧 (H20年4月～H21年6月現在)

<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>8 *ラウンプキ(十勝管内足寄町) *ミネラル豊富 初夏の味
2009/05/08 北海道新聞朝刊地方 24ページ 608文字 PDF有 画像有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>7 *登別温泉系地獄谷(空知市) *神祕の熱湯とくどくと
2009/05/05 北海道新聞朝刊地方 23ページ 644文字 PDF有 画像有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>6 *空知の炭鉱遺産・生活文化(砂川市) *ヤマの記憶ましのふ鍋
2009/05/05 北海道新聞朝刊地方 21ページ 844文字 PDF有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>5 *ふさだし湧水(後志管内京極町) *羊蹄の恵み 地域を潤す
2009/05/04 北海道新聞朝刊地方 23ページ 781文字 PDF有 画像有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>4 *オホーツク古代遺跡群(網走管内) *遺跡と続く佐の営み
2009/05/03 北海道新聞朝刊地方 25ページ 866文字 PDF有 画像有
「有機農業のまち目指す」*足寄町農協 9年ぶり新組合長 *新津氏、担い手対策も急務
2009/05/02 北海道新聞朝刊地方 25ページ 556文字 PDF有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>3 *路面電車(函館市) *ゆつたり心も触れ合う
2009/05/02 北海道新聞朝刊地方 26ページ 870文字 PDF有 画像有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>2 *宗谷丘陵の風水河地形(稚内市) *雄大な自然美 地球美惑
2009/05/01 北海道新聞朝刊地方 30ページ 797文字 PDF有 画像有
<きのうきょうあす 地方版から>
2009/04/30 北海道新聞夕刊全道 12ページ 1180文字 PDF有
白煙上げ出発進行 *雨宮21号 *いこいの森オーブリン *速乾・丸織布
2009/04/30 北海道新聞朝刊地方 19ページ 339文字 PDF有 画像有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>1 *苗穂地区の工場・記念館群(札幌市) *豊平川の水 産業の支え
2009/04/30 北海道新聞朝刊地方 21ページ 887文字 PDF有
読売ビジネス・フォーラム 北海道自立宣言 課題克服し未来へ・特集＝北海道
2009/04/28 東京読売新聞 朝刊 19ページ 12299文字
読売ビジネス・フォーラム 北海道自立宣言 潜在力、今こそ発信＝特集
2009/04/28 東京読売新聞 朝刊 21ページ 7893文字
北海道ラーメン特集「ラーメン復活」兆し確か 官長挙げて「ブーム再燃」へ知恵絞る
2009/04/27 日本食糧新聞 11ページ 2888文字
北海道ジンギスカン特集「ルーツの味守り」抜くジンギスカン 北海道イストを世界へ発信
2009/04/27 日本食糧新聞 11ページ 3179文字
ピアソン記念館 *初の大規模改修へ *今夏以降、土台は交換 *オルガンも分修修理 *北見
2009/04/25 北海道新聞朝刊地方 27ページ 541文字 PDF有 画像有

ワッカ自然環境保全宣言 小谷・北見市長が宣言文 市民と樹草除去 /北海道
2009/06/13 毎日新聞 地方版 20ページ 345文字
フキの長さ 全道一観おう *帯別
2009/06/13 北海道新聞夕刊全道 10ページ 427文字 PDF有
旧常呂町の宝 *ワッカ原生花園 市が保全宣言 *200人、備化植物除く
2009/06/13 北海道新聞朝刊地方 24ページ 563文字 PDF有
<議会だより>本別町、足寄町
2009/06/10 北海道新聞朝刊地方 23ページ 399文字 PDF有
桜苗木100本を植樹 北海道幹線水路沿線で北海道電力が協力 /地域
2009/06/08 富永新聞 11ページ 478文字
ラウンプキ やつぱり守る *足寄町の条例制定方針受け *酪農家5人 *管理団体を再結成
2009/06/05 北海道新聞朝刊全道 27ページ 432文字 PDF有
ラウンプキ 条例で保護 *足寄町方針 *単一植物では異例
2009/05/04 北海道新聞朝刊全道 1ページ 204文字 PDF有 画像有
地形谷の夜 赤々と *登別温泉
2009/05/02 北海道新聞朝刊全道 26ページ 415文字 PDF有 画像有
<おすすぬ北海道 旬の旅>森 *野付湾のホッカインシマエビ漁(根室管内別荘町) *なびく打瀬舟の白帆 *明治から脈々
2009/05/27 北海道新聞朝刊地方 23ページ 2573文字 画像有
管内の北海道遺産 6、7月にツアー
2009/05/27 北海道新聞朝刊地方 23ページ 352文字 PDF有
宗谷丘陵にフットパス *根内観光協会が本年度 *コース整え管理ハス研究
2009/05/26 北海道新聞朝刊地方 21ページ 362文字 PDF有
札幌の元教師・72歳八木さん *旅で生涯学習 100回達成 *ツアー総り10年間継続 *「歴史の面白さ 気付く」
2009/05/20 北海道新聞夕刊地方 9ページ 603文字 PDF有
ホーム半分だけ改修 *三蔵大夕張鉄道保存会 *「資金枯出し残りも」 *旧南大夕張駅
2009/05/16 北海道新聞朝刊地方 26ページ 387文字 PDF有 画像有
<かわら版>風のまちを訪れて
2009/05/15 北海道新聞朝刊地方 28ページ 344文字 PDF有
<のぞいてみたい展示室>3 *上士幌町鉄道資料館＝十勝管内 *気分は旧土曜線運転士
2009/05/12 北海道新聞朝刊地方 20ページ 668文字 PDF有
<北海道遺産 見よう聞こう見聞録>9 *二十間道路の樹並木(日高管内新ひだか町) *ピンク色に染まる7キロ
2009/05/09 北海道新聞朝刊地方 24ページ 796文字 PDF有

<p>自生地管理団体解散で足寄町 * ラワンブキ どう守る * 占用許可に法的な壁 * 妙案ない採取規制 2009/04/22 北海道新聞朝刊地方 27ページ 765文字 PDF有 画像有</p>	<p>北海道遺産 足寄のラワンブキ * 自生保護「もう限界」 * 会員高齢化 作業負担増 * 管理団体が解散決 める 2009/04/20 北海道新聞朝刊全道 2ページ 870文字 PDF有 画像有</p>
<p>GW観光 準備者々 * 白塵もくもく SL両宮号 * 29日から運行 試運転「順調」 * 遠軽いこいの森 2009/04/19 北海道新聞朝刊地方 25ページ 386文字 PDF有 画像有</p>	<p>GW観光 準備者々 * 白塵もくもく SL両宮号 * 29日から運行 試運転「順調」 * 遠軽いこいの森 2009/04/19 北海道新聞朝刊地方 25ページ 386文字 PDF有 画像有</p>
<p>くおすすめ北海道 句の旅 > 花 * 松前城下の桜 もうすぐ「早咲き」(渡島管内松前町) * 函開のリレー 1 力月間 * 250種が1万本 2009/04/15 北海道新聞朝刊地方 27ページ 2970文字 画像有</p>	<p>くおすすめ北海道 句の旅 > 花 * 松前城下の桜 もうすぐ「早咲き」(渡島管内松前町) * 函開のリレー 1 力月間 * 250種が1万本 2009/04/15 北海道新聞朝刊地方 27ページ 2970文字 画像有</p>
<p>巻物風など工夫いっぱい * 紋別で流水絵手紙展始まる 2009/04/12 北海道新聞朝刊地方 30ページ 376文字 PDF有</p>	<p>巻物風など工夫いっぱい * 紋別で流水絵手紙展始まる 2009/04/12 北海道新聞朝刊地方 30ページ 376文字 PDF有</p>
<p>「雨宮21号」乗りに来て * 丸瀬布PRポスター完成 * 遠軽 2009/04/07 北海道新聞朝刊地方 20ページ 353文字 PDF有</p>	<p>「雨宮21号」乗りに来て * 丸瀬布PRポスター完成 * 遠軽 2009/04/07 北海道新聞朝刊地方 20ページ 353文字 PDF有</p>
<p>「ムラの宝物」第2次分 * 美明から20件登録 * アルトピアツツア ビハレンジャーも * 滝川から7件 2009/04/03 北海道新聞朝刊地方 24ページ 682文字 PDF有 画像有</p>	<p>「ムラの宝物」第2次分 * 美明から20件登録 * アルトピアツツア ビハレンジャーも * 滝川から7件 2009/04/03 北海道新聞朝刊地方 24ページ 682文字 PDF有 画像有</p>
<p>検証・北海道50年 交通の発展・特集＝北海道 2009/04/02 東京読売新聞 朝刊 6ページ 7171文字</p>	<p>検証・北海道50年 交通の発展・特集＝北海道 2009/04/02 東京読売新聞 朝刊 6ページ 7171文字</p>
<p>白鳥大橋、地球碑、ポルタ、やきとり... * 道産産物推進「ムラの宝物」に9件 2009/04/01 北海道新聞朝刊地方 30ページ 540文字 PDF有 画像有</p>	<p>白鳥大橋、地球碑、ポルタ、やきとり... * 道産産物推進「ムラの宝物」に9件 2009/04/01 北海道新聞朝刊地方 30ページ 540文字 PDF有 画像有</p>
<p>撤去作業凍結の三笠・旧鶴内気瓶やぐら * 解体か保存か 手詰まり続く * この春期限 * 鉄下落が風景ノ 資金集め難航 2009/03/28 北海道新聞朝刊地方 27ページ 730文字 PDF有 画像有</p>	<p>撤去作業凍結の三笠・旧鶴内気瓶やぐら * 解体か保存か 手詰まり続く * この春期限 * 鉄下落が風景ノ 資金集め難航 2009/03/28 北海道新聞朝刊地方 27ページ 730文字 PDF有 画像有</p>
<p>【日本一】の風景】稚子伏防風林 北海道・根釧台地 2009/03/23 産経新聞 東京朝刊 7ページ 216文字</p>	<p>【日本一】の風景】稚子伏防風林 北海道・根釧台地 2009/03/23 産経新聞 東京朝刊 7ページ 216文字</p>
<p>【日本一】の風景】稚子伏防風林 北海道・根釧台地 2009/03/23 産経新聞 大阪朝刊 6ページ 226文字</p>	<p>【日本一】の風景】稚子伏防風林 北海道・根釧台地 2009/03/23 産経新聞 大阪朝刊 6ページ 226文字</p>
<p>く現代かわら版 > 近代建築 歴史にこそ価値 * 道内の保存策 角幸博・北大大学院教授と考える 2009/03/13 北海道新聞朝刊地方 29ページ 2107文字 画像有</p>	<p>く現代かわら版 > 近代建築 歴史にこそ価値 * 道内の保存策 角幸博・北大大学院教授と考える 2009/03/13 北海道新聞朝刊地方 29ページ 2107文字 画像有</p>
<p>タウンユベツ橋梁 勝平湖に「幻の橋」 産経のアーチ橋、春の訪れ告げ / 北海道 2009/03/10 毎日新聞 地方版 20ページ 435文字</p>	<p>タウンユベツ橋梁 勝平湖に「幻の橋」 産経のアーチ橋、春の訪れ告げ / 北海道 2009/03/10 毎日新聞 地方版 20ページ 435文字</p>
<p>北海道開発局「地域づくりの方向」施策・事業(中) 2009/03/06 建設通信新聞 8ページ 720文字</p>	<p>北海道開発局「地域づくりの方向」施策・事業(中) 2009/03/06 建設通信新聞 8ページ 720文字</p>
<p>〈昔話及 第 北の地源郷紀行〉きびだんご 大正生まれ、人気復活 / 北海道 2009/02/23 朝日新聞 朝刊 27ページ 854文字</p>	<p>〈昔話及 第 北の地源郷紀行〉きびだんご 大正生まれ、人気復活 / 北海道 2009/02/23 朝日新聞 朝刊 27ページ 854文字</p>

<p>く土曜スペシャル > 開拓を支えた歴史に光 * 08年度近代化産業遺産 道北から12件 * 施設核二活性化 策も 2009/02/21 北海道新聞朝刊地方 31ページ 3007文字 PDF有 画像有</p>	<p>く土曜スペシャル > 開拓を支えた歴史に光 * 08年度近代化産業遺産 道北から12件 * 施設核二活性化 策も 2009/02/21 北海道新聞朝刊地方 31ページ 3007文字 PDF有 画像有</p>
<p>く道新ふんぶんクラブ > 湖上歩き「めがね橋」見学 * 上土幌へ初の北海道道ツアー 2009/02/19 北海道新聞夕刊地方 11ページ 343文字 PDF有 画像有</p>	<p>く道新ふんぶんクラブ > 湖上歩き「めがね橋」見学 * 上土幌へ初の北海道道ツアー 2009/02/19 北海道新聞夕刊地方 11ページ 343文字 PDF有 画像有</p>
<p>留萌管内の産業遺産群 * 旧佐賀家油壺など5件 2009/02/12 北海道新聞朝刊地方 18ページ 323文字 PDF有</p>	<p>留萌管内の産業遺産群 * 旧佐賀家油壺など5件 2009/02/12 北海道新聞朝刊地方 18ページ 323文字 PDF有</p>
<p>経産省の近代化産業遺産群 * SL「雨宮21号」認定 * 管内から唯一 2009/02/10 北海道新聞朝刊地方 22ページ 418文字 PDF有 画像有</p>	<p>経産省の近代化産業遺産群 * SL「雨宮21号」認定 * 管内から唯一 2009/02/10 北海道新聞朝刊地方 22ページ 418文字 PDF有 画像有</p>
<p>築造100年 小樽港北防波堤も認定 * 産業遺産 管内から6件 2009/02/07 北海道新聞朝刊地方 31ページ 588文字 PDF有</p>	<p>築造100年 小樽港北防波堤も認定 * 産業遺産 管内から6件 2009/02/07 北海道新聞朝刊地方 31ページ 588文字 PDF有</p>
<p>釧内やぐら 遺蹟が廃棄 * 市側、保存訴え 2009/02/05 北海道新聞朝刊地方 29ページ 345文字 PDF有 画像有</p>	<p>釧内やぐら 遺蹟が廃棄 * 市側、保存訴え 2009/02/05 北海道新聞朝刊地方 29ページ 345文字 PDF有 画像有</p>
<p>湖上にニョキニョキ * 勝平湖にキノコ水 2009/02/02 北海道新聞朝刊全道 31ページ 397文字 PDF有 画像有</p>	<p>湖上にニョキニョキ * 勝平湖にキノコ水 2009/02/02 北海道新聞朝刊全道 31ページ 397文字 PDF有 画像有</p>
<p>く今日の話題 > ムラの宝 2009/01/31 北海道新聞夕刊全道 1ページ 589文字 PDF有</p>	<p>く今日の話題 > ムラの宝 2009/01/31 北海道新聞夕刊全道 1ページ 589文字 PDF有</p>
<p>遠軽 * スリッパ防止砂で受験「滑らないで」 * お守りを無料配布 2009/01/30 北海道新聞朝刊地方 22ページ 437文字 PDF有</p>	<p>遠軽 * スリッパ防止砂で受験「滑らないで」 * お守りを無料配布 2009/01/30 北海道新聞朝刊地方 22ページ 437文字 PDF有</p>
<p>広域観光にモデルルート * 道南戦略会議 15種編を提案 * 農場、遺産巡りも * 専業化へ新組織 2009/01/27 北海道新聞朝刊地方 22ページ 516文字 PDF有 画像有</p>	<p>広域観光にモデルルート * 道南戦略会議 15種編を提案 * 農場、遺産巡りも * 専業化へ新組織 2009/01/27 北海道新聞朝刊地方 22ページ 516文字 PDF有 画像有</p>
<p>冬の寒さ 厳しい！ * 亥月13日 * 北見酪農の焼き肉まつり * JR * 旭川券ツアー初企画 2009/01/27 北海道新聞朝刊地方 23ページ 334文字 PDF有</p>	<p>冬の寒さ 厳しい！ * 亥月13日 * 北見酪農の焼き肉まつり * JR * 旭川券ツアー初企画 2009/01/27 北海道新聞朝刊地方 23ページ 334文字 PDF有</p>
<p>自然景観、農産加工品、郷土料理...「ムラの宝」掘り起こせ 観光と結び発信 / 道産産物推進協 2009/01/27 日本農業新聞 34ページ 714文字</p>	<p>自然景観、農産加工品、郷土料理...「ムラの宝」掘り起こせ 観光と結び発信 / 道産産物推進協 2009/01/27 日本農業新聞 34ページ 714文字</p>
<p>く私の発言 > 岩崎功 * 地名研究家 * アイス文化専攻学校設置を 2009/01/26 北海道新聞朝刊全道 5ページ 640文字</p>	<p>く私の発言 > 岩崎功 * 地名研究家 * アイス文化専攻学校設置を 2009/01/26 北海道新聞朝刊全道 5ページ 640文字</p>
<p>く道新ふんぶんクラブガイド > Vol. 65 2009/01/25 北海道新聞朝刊全道 6ページ 400文字 画像有</p>	<p>く道新ふんぶんクラブガイド > Vol. 65 2009/01/25 北海道新聞朝刊全道 6ページ 400文字 画像有</p>
<p>北見のピアソン会 * 10周年記念誌を発刊 * 記念館、遺産認定の幕話も 2009/01/18 北海道新聞朝刊地方 34ページ 424文字 PDF有</p>	<p>北見のピアソン会 * 10周年記念誌を発刊 * 記念館、遺産認定の幕話も 2009/01/18 北海道新聞朝刊地方 34ページ 424文字 PDF有</p>
<p>(明日につながる 北海道遺産:9)北眼のブナ林 黒松内 市民の芽 / 北海道 2009/01/10 朝日新聞 朝刊 26ページ 2004文字</p>	<p>(明日につながる 北海道遺産:9)北眼のブナ林 黒松内 市民の芽 / 北海道 2009/01/10 朝日新聞 朝刊 26ページ 2004文字</p>

2006/11/16 北海道新聞朝刊地方 29ページ 318文字 PDF有	
[スポンサー特報版プレゼント]北の国から08番便り	
2006/11/10 スポーツニッポン 18ページ 3714文字	
新緑誌、北海道に元気 魅力再発見呼びかけ 札幌の街づくり会社創刊 /北海道	
2006/11/03 朝日新聞 朝刊 21ページ 1067文字	
わがまち新聞コンクール、道内勢V4 帯広第四中「オペリベリ」最優秀賞/北海道	
2006/11/01 朝日新聞 朝刊 33ページ 563文字	
札幌「ノーザングロス」*季刊誌「KAN」創刊 *「北海道の魅力伝えたい」	
2006/11/01 北海道新聞朝刊地方 31ページ 547文字 PDF有	
くキャッチ>ばんえい 道外客が注目 *破たん2年 新たなファン*旅行会社と提携が奏功 *ツアー予約 含め1900人	
2006/10/31 北海道新聞夕刊全道 1ページ 1169文字 PDF有	
三笠の歴史 先生は市長 *北海道旗り題材に授業	
2006/10/31 北海道新聞朝刊地方 30ページ 302文字 PDF有 画像有	
ニシンの記憶伝える契機に *島牧に「街道」の標柱設置	
2006/10/29 北海道新聞朝刊地方 29ページ 610文字 PDF有 画像有	
【電力文化遺産を歩く】ハワ―橋平ダム、湖面に虹を描く虹の橋	
2006/10/22 電気新聞 6ページ 664文字	
また来年「雨宮21号」*いこいの森で格納式 *遠征	
2006/10/20 北海道新聞朝刊地方 29ページ 305文字 PDF有 画像有	
ア―子橋 紅葉色 *上士幌・橋平湖畔 *水位低く今年も水没せず	
2006/10/15 北海道新聞夕刊全道 12ページ 423文字 PDF有 画像有	
新聞週刊・新聞入会特集 *第2部 *地味ととも *岩見沢券 *苺紙 マチ又える日再び *「道遺産」観光 けん引	
2006/10/14 北海道新聞朝刊全道 12ページ 2314文字 画像有	
<ビバ!BANBA 記者のいななき>香蔵の2年目 気懸新たに紹介	
2006/10/10 北海道新聞夕刊地方 15ページ 465文字 PDF有	
両番号あす特別運行	
2006/10/30 北海道新聞朝刊地方 27ページ 179文字 PDF有	
稚内PRキャラ、汁之介の気持ち歌う 地元出身兄弟デュオ・SE―NO/北海道	
2006/10/23 朝日新聞 朝刊 27ページ 677文字	
<ときわど>金田明夫 *北見の町並み今昔	
2006/10/20 北海道新聞朝刊地方 27ページ 923文字 PDF有	
名月 盛衰照らす *三笠の立て軌跡	

2009/01/06 朝日新聞 朝刊 26ページ 1948文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(8)土の博物館「土の館」上富良野 農を学ぶ/北海道	
2009/01/06 朝日新聞 朝刊 30ページ 2061文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(7)内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群 函館・伊達市/北海道	
2009/01/06 朝日新聞 朝刊 26ページ 1976文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(6)空知の炭鉱関連施設と生活文化 空知地域 /北海道	
2009/01/07 朝日新聞 朝刊 29ページ 1961文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(5)屯田兵村と兵屋 道内各地 開拓の魂 /北海道	
2009/01/06 朝日新聞 朝刊 29ページ 1961文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(4)ピアン記念館 北見 宿る精神 /北海道	
2009/01/06 朝日新聞 朝刊 29ページ 1963文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(3)宗谷丘陵の風水河地形 稚内 脈々刻む/北海道	
2009/01/04 朝日新聞 朝刊 26ページ 1934文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(2)増毛の歴史的建物群 増毛 感容語る /北海道	
2009/01/03 朝日新聞 朝刊 29ページ 1973文字	
<明日につなぐ 北海道遺産(1)旧国鉄士幌線コンクリートア―子橋梁群/北海道	
2009/01/01 朝日新聞 朝刊 39ページ 2522文字	
<明日につなぐ 北海道遺産 北海道遺産への旅 「道民手作り」へ進化 /北海道	
2009/01/01 朝日新聞 朝刊 37ページ 07文字	
対岸から地蔵・歴朝広橋造成 *橋平湖のア―子橋 *改善に一般開放	
2008/12/24 北海道新聞朝刊地方 20ページ 661文字 PDF有 画像有	
<回顧さらさら2008>7 *旧北炭場内炭城やぐら解体問題 *保存費用 地域に重く	
2008/12/18 北海道新聞朝刊地方 22ページ 838文字 PDF有 画像有	
二十間道路 *「笹並木 5割閉書」 *専門家が賛成 *早期対策が急務	
2008/12/13 北海道新聞朝刊地方 26ページ 707文字 PDF有	
<わたしの十勝>谷口壺さん *丸瀬布昆虫同好会相談役 *虫による町づくりの道 ホタルが教えてくれた	
【訂正あり】	
2008/11/29 北海道新聞朝刊地方 11ページ 2670文字 PDF有	
幌内やぐら *保存活動 手詰まり *勝田事務局長急死で *三笠	
2008/11/29 北海道新聞朝刊地方 29ページ 646文字 PDF有 画像有	
<こども通信>函館山の砲台跡 *敵国の侵入防ぐ「要塞」歴史学への北海道遺産	
2008/11/22 北海道新聞朝刊地方 14ページ 1460文字 PDF有 画像有	
【十勝川温泉】道内12件目 地域団体商標に選定=北海道	
2008/11/19 東京経済新聞 朝刊 32ページ 250文字	
ピアン夫妻が愛した130年前の米国製 *オルガンの音白 記念館包み込む	

2008/08/15	北海道新聞朝刊全道 1ページ 318文字 PDF有 画像有
2008/08/22	北海道新聞朝刊地方 31ページ 714文字 PDF有 画像有
2008/08/21	朝日新聞 朝刊 27ページ 860文字
2008/08/21	朝日新聞 朝刊 27ページ 860文字
2008/08/21	朝日新聞 地方版 24ページ 614文字
2008/08/19	東京放送新聞 朝刊 33ページ 672文字
2008/08/19	北海道新聞朝刊全道 27ページ 649文字 PDF有 画像有
2008/08/19	北海道新聞朝刊全道 31ページ 680文字 PDF有 画像有
2008/08/18	北海道新聞朝刊地方 31ページ 687文字 PDF有
2008/08/13	北海道新聞朝刊全道 29ページ 354文字 PDF有
2008/08/12	毎日新聞 地方版 26ページ 287文字
2008/08/11	北海道新聞朝刊全道 29ページ 363文字 PDF有
2008/08/07	北海道新聞朝刊地方 26ページ 359文字 PDF有
2008/08/06	朝日新聞 朝刊 26ページ 1418文字
2008/08/05	北海道新聞朝刊全道 18ページ 2766文字 画像有
2008/08/05	北海道新聞朝刊全道 19ページ 2388文字 画像有
2008/08/05	北海道新聞朝刊地方 24ページ 751文字 PDF有 画像有
2008/08/05	北海道新聞朝刊全道 1120文字 PDF有 画像有

2008/08/15	北海道新聞朝刊全道 1ページ 318文字 PDF有 画像有
2008/08/14	朝日新聞 朝刊 27ページ 880文字
2008/08/14	北海道新聞朝刊地方 24ページ 369文字 PDF有 画像有
2008/08/12	北海道新聞朝刊全道 14ページ 1289文字 PDF有 画像有
2008/08/12	北海道新聞朝刊地方 27ページ 452文字 PDF有 画像有
2008/08/10	北海道新聞朝刊全道 2ページ 583文字 PDF有
2008/08/05	北海道新聞朝刊地方 31ページ 408文字 PDF有
2008/08/03	北海道新聞朝刊地方 21ページ 247文字 PDF有 画像有
2008/08/01	北海道新聞朝刊地方 31ページ 417文字 PDF有
2008/08/29	北海道新聞朝刊地方 33ページ 363文字 PDF有 画像有
2008/08/27	毎日新聞 地方版 23ページ 391文字
2008/08/26	北海道新聞朝刊地方 26ページ 507文字 PDF有 画像有
2008/08/26	北海道新聞朝刊地方 29ページ 457文字 PDF有
2008/08/23	北海道新聞朝刊全道 34ページ 344文字 PDF有

2008/08/22	北海道新聞朝刊地方 31ページ 714文字 PDF有 画像有
2008/08/21	朝日新聞 朝刊 27ページ 860文字
2008/08/21	朝日新聞 朝刊 27ページ 860文字
2008/08/21	朝日新聞 地方版 24ページ 614文字
2008/08/19	東京放送新聞 朝刊 33ページ 672文字
2008/08/19	北海道新聞朝刊全道 27ページ 649文字 PDF有 画像有
2008/08/19	北海道新聞朝刊全道 31ページ 680文字 PDF有 画像有
2008/08/18	北海道新聞朝刊地方 31ページ 687文字 PDF有
2008/08/13	北海道新聞朝刊全道 29ページ 354文字 PDF有
2008/08/12	毎日新聞 地方版 26ページ 287文字
2008/08/11	北海道新聞朝刊全道 29ページ 363文字 PDF有
2008/08/07	北海道新聞朝刊地方 26ページ 359文字 PDF有
2008/08/06	朝日新聞 朝刊 26ページ 1418文字
2008/08/05	北海道新聞朝刊全道 18ページ 2766文字 画像有
2008/08/05	北海道新聞朝刊全道 19ページ 2388文字 画像有
2008/08/05	北海道新聞朝刊地方 24ページ 751文字 PDF有 画像有
2008/08/05	北海道新聞朝刊全道 1120文字 PDF有 画像有

「やぐら残せ」署名活動 * 三笠の市民団体 * 維持費用が課題
 駐坑やぐら、采月解体 陥落事故で破損、所有会社「危険」 三笠の旧幌内炭鉱 / 北海道
 旧北炭幌内炭鉱の入気立て坑やぐら、土台破損、倒壊の恐れ…所有者が解体へ / 北海道、
 三笠・旧幌内炭 炭鉱の集積、やぐら撤去へ 維持管理負担大き〜北海道
 幌内炭鉱やぐら解体 * 関係者から惜しむ声 * みかさ炭鉱記憶再生塾 * 「保全の枠組みを」
 三笠の旧幌内炭鉱 * 道産産 立て坑やぐら解体 * 周囲陥没で倒壊の危険
 ドキドキ！タイムカプセル開封 * 20年前の自分と対面 * 増毛小 * 卒業生ら 作文や絵画がしむ
 ドサンゴの奇役再現 * 17日・開拓の村 * 伝統の「駄鞍」披露
 照明パステリー破裂、祭り会場近く、5人けが―江差 / 北海道
 江戸の世再現 山車華やかに * 陸神大神宮遠御祭
 江別れんが 工作に熱中 * 子ども向け教室でPR
 ムラ自慢、宝物登録 風景・行事・昔の知恵… 観光資源へまず87件 / 北海道
 北海道パルーンフェス 8―10日に上土幌で(2の2) * 青空とひとつ 大平原ふわり
 北海道パルーンフェス 8―10日に上土幌で(2の1) * 青空とひとつ 大平原ふわり
 く道東北 橋のある風景 > 1 * 旭橋二旭川市 * 過去と未来をつなぐ
 くそらちの農力 北海道幹線用水路を歩く > 上 * 全長80キロ、水路橋が15
 根本武揚没後100年 * 帆船「あこがれ」あす小樽入港 * 10日、フォーラムも

2008/06/05	北海道新聞刊地方 28ページ 485文字 PDF有
SLI雨宮号	夜間走行も * みるせつぷ観光まつり * あすから
2008/06/01	北海道新聞刊地方 26ページ 428文字 PDF有
田園眺め心地良く散歩 * 道産産の用水路沿道 * 美唄	
2008/07/31	北海道新聞刊地方 32ページ 323文字 PDF有 画像有
懐かしの味・郷土料理百選から ジンギスカン一へ北海道	
2008/07/29	毎日新聞 朝刊 20ページ 2274文字
<噴火湾> 西胆振観光売り込め	
2008/07/28	北海道新聞刊地方 27ページ 488文字 PDF有
<道東 ひと08> 日下新さん(35)＝釧路市 * 釧路ラーメン製造会専務局長 * 一杯の味 夜通し競演	
2008/07/29	北海道新聞刊地方 26ページ 835文字 PDF有
<トレーサビリティーの旅> ラワンがき水素 * 仲で加減 微妙に調整 * 収穫、加工 すべて手作業	
2008/07/16	北海道新聞刊地方 12ページ 1108文字 PDF有
神威御守ろう 観光客から善意 * 橋力金 1年で107万円 * 遊歩道整備などに活用	
2008/07/15	北海道新聞刊地方 27ページ 629文字 PDF有
「ムラの宝」94件登録 * 道産産推進協	
2008/07/15	北海道新聞刊全道 28ページ 308文字 PDF有
北海道サウセス特集 北のサウセス 成功のプロローグ、北の大地で新たな創世	
2008/07/15	日本食糧新聞 1ページ 1842文字
北海道サウセス特集 北のサウセスストーリー その歴史と成功例・未来展望	
2008/07/15	日本食糧新聞 2ページ 4670文字
北海道サウセス特集 北海道食品業界・目で見るカテゴリ	
2008/07/15	日本食糧新聞 4ページ 3310文字
全道施工会講師:「開発局、存続を」入会で緊急アピール /北海道	
2008/07/13	毎日新聞 地方版 27ページ 428文字
<デジタルナビ 来て！見て！ご自慢サイト> ばんえい十勝 * 迫力伝わるレース動画	
2008/07/13	北海道新聞刊全道 6ページ 675文字
<道東 ひと08> 木村明雄さん(61)＝十勝管内足寄町 * 自生ラワンブキを守る「らわんグリーン研究グループ」代表 * 年々小さく…保護義務	
2008/07/13	北海道新聞刊地方 26ページ 1033文字 PDF有
北海道遺産PR4か国語で * 礼大生ら翻訳 * 道に協力 * パンブレット作製	
2008/07/11	北海道新聞刊地方 11ページ 547文字 PDF有
「江別れんが発祥の地」 * 文化財標柱を設置 * 江別市教委	
2008/07/09	北海道新聞刊地方 28ページ 366文字 PDF有 画像有
特産れんがで自田研究工作 * 30日と来月6日教室 * ミニチュアのキャンパトル台	
2008/07/08	北海道新聞刊地方 26ページ 431文字 PDF有
ピアノ記念館 上手に描ける? * NPOが初の写生会 * 北見	
2008/07/07	北海道新聞刊地方 7ページ 307文字 PDF有
[食べものがたり]フキ 巨大な群生、神の配剤	
2008/07/06	東京堂去前開 朝刊第2種 1ページ 2738文字
場外馬券売り場、オナー一求む ばんえい競馬、旭川に新設へ /北海道	
2008/06/27	朝日新聞 朝刊 22ページ 402文字
くまのうきようあす 地方版から>	
2008/06/26	北海道新聞刊全道 12ページ 1289文字 PDF有
<ばんえい十勝> 達人技で八手リ * 写真家山岸さん * 28日に競馬場で「撮影法」	
2008/06/26	北海道新聞刊地方 25ページ 317文字 PDF有
ガリン高でマイカー香減少 * スタンプラリーどうなる? * 不安募らす観光地や主催団体	
2008/06/25	北海道新聞刊地方 25ページ 629文字 PDF有
初夏に息づく * プルに映える積丹の花 * エソカンゾウ 今週末ピーク	
2008/06/21	北海道新聞刊地方 30ページ 295文字 PDF有 画像有
ラワンブキ: 日本一背の高いツギ収穫一足寄 /北海道	
2008/06/18	毎日新聞 地方版 22ページ 281文字
釧路ラーメン 28時間屋台村 * 8月末 時間限定メニューも	
2008/06/18	北海道新聞刊全道 12ページ 517文字 PDF有

2008/06/05	北海道新聞刊地方 28ページ 485文字 PDF有
SLI雨宮号	夜間走行も * みるせつぷ観光まつり * あすから
2008/06/01	北海道新聞刊地方 26ページ 428文字 PDF有
田園眺め心地良く散歩 * 道産産の用水路沿道 * 美唄	
2008/07/31	北海道新聞刊地方 32ページ 323文字 PDF有 画像有
懐かしの味・郷土料理百選から ジンギスカン一へ北海道	
2008/07/29	毎日新聞 朝刊 20ページ 2274文字
<噴火湾> 西胆振観光売り込め	
2008/07/28	北海道新聞刊地方 27ページ 488文字 PDF有
<道東 ひと08> 日下新さん(35)＝釧路市 * 釧路ラーメン製造会専務局長 * 一杯の味 夜通し競演	
2008/07/29	北海道新聞刊地方 26ページ 835文字 PDF有
<トレーサビリティーの旅> ラワンがき水素 * 仲で加減 微妙に調整 * 収穫、加工 すべて手作業	
2008/07/16	北海道新聞刊地方 12ページ 1108文字 PDF有
神威御守ろう 観光客から善意 * 橋力金 1年で107万円 * 遊歩道整備などに活用	
2008/07/15	北海道新聞刊地方 27ページ 629文字 PDF有
「ムラの宝」94件登録 * 道産産推進協	
2008/07/15	北海道新聞刊全道 28ページ 308文字 PDF有
北海道サウセス特集 北のサウセス 成功のプロローグ、北の大地で新たな創世	
2008/07/15	日本食糧新聞 1ページ 1842文字
北海道サウセス特集 北のサウセスストーリー その歴史と成功例・未来展望	
2008/07/15	日本食糧新聞 2ページ 4670文字
北海道サウセス特集 北海道食品業界・目で見るカテゴリ	
2008/07/15	日本食糧新聞 4ページ 3310文字
全道施工会講師:「開発局、存続を」入会で緊急アピール /北海道	
2008/07/13	毎日新聞 地方版 27ページ 428文字
<デジタルナビ 来て！見て！ご自慢サイト> ばんえい十勝 * 迫力伝わるレース動画	
2008/07/13	北海道新聞刊全道 6ページ 675文字
<道東 ひと08> 木村明雄さん(61)＝十勝管内足寄町 * 自生ラワンブキを守る「らわんグリーン研究グループ」代表 * 年々小さく…保護義務	
2008/07/13	北海道新聞刊地方 26ページ 1033文字 PDF有
北海道遺産PR4か国語で * 礼大生ら翻訳 * 道に協力 * パンブレット作製	
2008/07/11	北海道新聞刊地方 11ページ 547文字 PDF有
「江別れんが発祥の地」 * 文化財標柱を設置 * 江別市教委	
2008/07/09	北海道新聞刊地方 28ページ 366文字 PDF有 画像有

(2) 地域活動促進支援事業および地域とのタイアップ事業

「地域活動の現地調査および発信」

○27 千円

◇地域トピックスの取材と特集記事の制作、ホームページの更新

北海道遺産の活用事例や地域イベントなど、選定地域での活動などで特徴的なものや、北海道遺産の楽しみ方を提案する取材を行い、ホームページにおいて特集記事「地域トピックス」として掲載した。

・地域トピックス 1 :

『ベロタクシーに乗って北海道遺産のスタンプラリーに出かけよう!』

北海道遺産スタンプラリーと連動し、札幌市内の北海道遺産を、「五稜星」を探しながらベロタクシーで巡る旅の提案記事を掲載した。

・地域トピックス 2 :『オホーツク地域の北海道遺産を訪ねて』

2008 年 9 月末に遠軽地域で開催された「白滝ジオパークモニターツアー」を同行取材し、オホーツク地域の北海道遺産の魅力を紹介した。

「北海道遺産所在地域の取り組みおよび観光客受入体制等の情報更新」

北海道遺産地域の皆さんに表題について情報収集を行い、ホームページに掲載した。

※地域懇談会は諸事情により未実施。

(3) 保全活用推進事業（ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト）

「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」（通年～継続中）

○1,471 千円

◇第 2 回～第 4 回実行委員会の開催

昨年度に引き続き下記 5 名の委員により「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト実行委員会」を開催した。委員会では、応募された案件の登録審査を行うとともに、本プロジェクトの今後の展開等について検討した。

【委員】

辻井 達一（NPO 法人北海道遺産協議会 会長）

佐藤 誠（北海道大学観光学高等研究センター 教授）

戎谷 侑男（株式会社シービーツアーズ 代表取締役社長）

かとうけいこ（有限責任中間法人シーニックバイウェイ支援センター事務局長）

山重 明（株式会社ノーザンクロス 代表取締役）

○第2回実行委員会開催：平成20年6月23日（月）10時～

【議題】第1次登録・審査方針

○第3回実行委員会開催：平成20年11月13日（木）15時30分～

【議題】第1次新ジャンル登録・今後の公募・PR方法

○第4回実行委員会開催：平成21年3月11日（水）15時～

【議題】第2次登録と今後の公募やPR方法・活用展開について

◇ムラの宝物の公募（地域からの申請）

各地に応募の呼びかけを実施し、自治体・団体等から応募（登録申請）のあった様々な地域資源を「ムラの宝物」候補として、第1次新ジャンル及び第2次登録の応募（登録）受付を行った。

○申請公募方法：

1) 市町村、商工会・商工会議所、観光協会への郵送等による応募の呼びかけ

・実施時期：平成20年6月（第1次新ジャンル公募）、平成20年12月（第2次登録公募）

2) 自治体へのメールによる応募の呼びかけ

・実施時期：平成21年3月（第2次登録公募）

3) 地方の新聞社、コミュニティFM等へ情報提供依頼の実施

◇ムラの宝物の登録（H21年6月24日現在）

前年度公募分の第1次、第1次新ジャンル分、第2次登録分、計3回の審査と登録を実施した。

○全登録件数：188件（56市町村・エリア）

「ムラの宝物」＝125件（40市町村・エリア）

「ムラの売りもの」＝35件（21市町村・エリア）

「ムラのごはん」＝20件（14市町村・エリア）

「ムラの宝物活動事例」＝8件（7市町村・エリア）

◇「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」の告知および情報発信

平成19年度に開設した「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクトホームページ」を情報発信の軸として、データベースの公開、更新・運営管理を行った。また、本サイトは新ジャンル（売りもの・ごはん）増設に伴い拡充を行った。

○「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」WEBサイトの拡充

「ムラの売りもの」「ムラのごはん」のジャンルを新設したことから、本サイトのデータベース検索機能を拡充するとともに、今後のデータ集積後多様な切り口から宝物を紹介するため、「私のこだわりタカラモノ」ページを増設した。

○「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」WEBサイトの更新・運営管理

実行委員会による審査終了後、第1次・第2次登録案件をデータベースで公開した。本データベースは、所在地エリア・ジャンル・キーワード・フリーワードで検索をかけられ、各データの詳細を見られる構成としている。

- 1) 第1次登録分公開時期：平成20年7月
- 2) 第1次（新ジャンル）登録分公開時期：平成20年12月
- 3) 第2次登録分公開時期：平成21年3月

◇情報誌の発行

北海道遺産関係者や各自治体等に向けて北海道遺産情報誌「北海道遺産構想第2章～ほっかいどうムラの宝物プロジェクト～」を制作・発行し、本プロジェクトの内容や応募方法、登録された各市町村の「ムラの宝物」を紹介した。

- 発行時期：平成21年3月
- 印刷部数：5,000部
- 体裁：A4判、4C、8ページ
- 配布対象：北海道遺産会員・道内自治体・商工会・商工会議所・観光協会等



目指せメジャーデビュー 個性派そろいムラの宝物

地元では「チョー有名」だけど、全国的な知名度はイマイチ。そんな地域の隠れた名所やキャラクター、うまい物などを発信するマチおこし企画「ムラの宝物」の第一次登録分が決まった。歴史的建築物が多かった北海道道庁に比べ、何もない地域は、親しみやすいのが特徴だ。道央圏からも、地元の愛着に包まれた宝物たちがメジャーデビューを果たすべく、あれこれ名乗りを上げている。

（宮崎徹哉）

ムラの宝物は、北海道遺産による地域の活性化を目指す北海道遺産構想推進協議会（辻井達一会長）が「遺産以外にも、地元で眠っている宝物」はあるはずと企画した。道遺産には現在、札幌の「開拓時代の洋風建築（時計台、豊栄館、清華亭など）」など五十二件が登録されているが、「宝物」は必ずしも学術的な価値などにはこだわらず、「地域の自慢」を幅広く募った。基本的には自治体や観光協会などから申請があれ

の別な「伝承」を盛り込んで「カタタ」の講習会

道央圏各地の「ムラの宝物」

- 砂川市
 - ★砂川オアシスパーク
 - ★北海道子どもの国
 - ★市民1人当たりの都市公園面積日本1
 - ★砂川ハイウェイオアシス館
 - ★街頭もちつき
 - ★砂川ジャリンバ
- 芦別市
 - ★芦別ガタタン
- 長沼町
 - ★馬追自然の森遊歩道
- 旧舞鶴橋
- 沼田町
 - ★沼田町のぼたる
 - ★沼田町夜高あんどん祭り
- 石狩市
 - ★北海道最大の海水浴場「あそびーち石狩」
 - ★黄金山（こがねやま）
 - ★馬雪
 - ★石狩尚古社
 - ★厚田公園展望台
 - ★石狩美術館
 - ★濃屋（ごきびる）山道
 - ★石狩灯台
 - ★マクソベツ温泉
 - ★浜益地区観光果樹園
 - ★岡島洞窟（どうくつ）遺跡
 - ★ブロンズ像「無事（むこ）の民～石狩～」
 - ★開拓使石狩職詰（かんづめ）所跡の碑
 - ★浜益川のサケ釣り体験
 - ★日本海に沈む夕日
 - ★白銀（しらがね）の滝
 - ★ふるさと公園
 - ★はまなすの丘公園
- 千歳市
 - ★千歳機甲大鼓
- 恵庭市
 - ★インディアン水車
- むかわ町
 - ★夢創館（むそうかん）
 - ★鶴川大漁地蔵尊
 - ★メタセコイア並木
 - ★1級河川「鶴川」
 - ★むかわ町立穂別博物館
- 白老町
 - ★白老町の「炭焼き」とその伝承者「布沢幸」
- 浦河町
 - ★漁吉丸の銀葉スモークサーモン
- 日高沿岸
 - ★海産物燻製（くんせい）
- 寿都町
 - ★舟慶呼
- 真狩村
 - ★ユリ姉さん
 - ★郵便犬ボチ
 - ★真狩川に生息するオシロコマ
- 神恵内村
 - ★神恵内村リフレッシュプラザ「温泉998」
 - ★神恵内村日本郷土玩具館「童心館」
 - ★神恵内村郷土資料館
 - ★ニシン漁で栄華を築いた「聖徳太子の碑」
- 泊村
 - ★法輪寺の天井絵

ゆるキャラ、郷土料理、風景… 1次登録87件



真狩村のユリ姉さん。地元の高校生たちが、ふるさとへの愛着を込めて考えた奇抜なアイデアで地元を呼ぶ「砂川ジャリンバ」

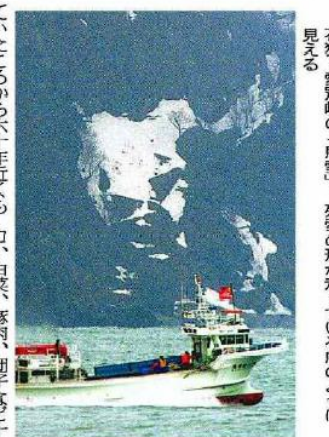
道遺産推進協 「観光振興を支援」

は、そのまま受け付ける。七チ」は大正時代、吹雪の中で倒れた電報配達員の郵便局長を温め続けた名犬。はく製は村の羊蹄ふるさと館で今も大切に保管・展示されている。後志管内真狩村は、いわゆる「ゆるキャラ」の「ユリ姉さん」などを申請。全国的な認知度は高くないが「地元」の高校生が発案し、真狩が食用ユリ根の生産日本一であることを住民に再認識させてくれた。（真狩村観光協）と「ジャリンバ」。赤と青の衣装があり、全身に砂利をイメジした飾りがちりばめられ、秘的なムラの宝物だ。同時に登録した「郵便犬ボチ」は、炭鉱がきわって



塩味のスープにフキやタケノコ、白菜、豚肉、団子など十数種類の具がずらり。最近市内の方タタン提供店を紹介する「ガタタンマップ」も作った。

コ、白菜、豚肉、団子など十数種類の具がずらり。最近市内の方タタン提供店を紹介する「ガタタンマップ」も作った。



石狩・愛冠岬の「馬雪」。残雪の形が走っている馬のように見える

ムラ自慢、宝物登録

風景・行事・昔の知恵、「あきれもの」も

有名ではないけれど、訪れてみるとなかなか味わい深い……。そんな地元の人しか知らないような道内の魅力的な場所、物、行事を掘り起こして地域の観光資源にしようという試み「ムラの宝物」がプロジェクト「ムラゴコロ」が始まった。今回登録されたのは、どれも「わが町の個性派」ぞういの87件だ。(伊藤雅行)

観光資源へまず87件



ほかいどうムラの宝物

民間団体が試み

「学校」といった項目で分類されているが、「びっくりする。あきれもの」という項目もある。松ぼっくりの炭を見た目のまま名付けた美幌町の「ヒケマの耳栓」や、真狩村のユリ根をPRするキャラ「ユリ姉さん」＝写真下、同協議会提供＝もこの項目で登録された。

十勝平野から日高山脈に通じる山道を車で登っていくと、その滝は突然姿を見せた。十勝支庁中札内村の札内川上流にある「ピョウタンの滝」＝写真上。幅数十メートルに渡って勢いよく水が落ち、滝つぼからはマイナスイオンいっぱいの水しぶきがわき上がる。野趣あふれる滝だが、実はもともとは「人造物」だ。50年以上前、電気を通すために地域の人たちが水力発電の小さなダムをつくったが、ほどなく大雨で設備が流され、水落だけが残って「滝」になったという。今回「宝物」として登録されたもの一つだ。

「他に何も無い不便な場所」となる北海道遺産と違い、

「宝物」は原則として推薦があったものすべてを登録する。最終的に約90件の応募があり、すでに文化財になっているものなどを除いて87件を登録した。門戸を広げただけに、町に残る遺産、自慢の風景、食べ物……と顔ぶれは多岐だ。浜中町の「アザラシの油を塗った家」＝写真中、同協議会提供＝は、油を使って建物の防腐加工をした昔の知恵を今に伝えるもの。旭川市の「江丹別そば」は、新得などの有名産地に比べ知名度が低い地元食材をアピールしようと応募したという。

宝物は「見る」「味わう」「学ばう」といった項目で分類されているが、「びっくりする。あきれもの」という項目もある。松ぼっくりの炭を見た目のまま名付けた美幌町の「ヒケマの耳栓」や、真狩村のユリ根をPRするキャラ「ユリ姉さん」＝写真下、同協議会提供＝もこの項目で登録された。

「ムラの宝物」の例 福島町・女だけの相撲大会▼石狩市・道内最大の石狩浜海水浴場▼真狩村・郵便犬ボチ（吹雪の中倒れた局長を温め続けた）▼滝上町・日本初「キャッチ&リリース」宣言をした落滑川▼別海町・四角い太陽（野付湾付近の自然現象）▼砂川市・街頭もちつき▼芦別市・芦別ガタタン（炭鉱マンが愛したスープ）▼旭川市・あさひかわの野外彫刻



宝物は「見る」「味わう」

北海道遺産構想推進協議会が、自然景観や歴史的建造物をはじめ農産加工品や郷土料理などを「ムラの宝物」として審査し登録し、ホームページ（HP）

**道遺産構想
推進協**

で公開している。固有の地域資源を道内の隠れた魅力として掘り起こし、経済の活性化につなげることを目指している。

自然景観、農産加工品、郷土料理……

「ムラの宝」掘り起こせ

新しいジャンルで登録された「ムラの宝」

ムラの売り物	
砂川市	すながわスイートロード
沼田町	雪中米
	雪中貯蔵酒「雪なごり」
	雪室貯蔵「雪中みそ」
長沼町	雪冷菌床栽培「雪中椎茸」
寿都町	どぶろく
旭川市	ほっけ醤油「寿都のだし風」
	旭川の日本酒
	ビタミンカステラ
	旭豆
富良野市	ジンギスカン鍋「蒼き狼」
滝上町	ふらのワイン
滝上町	ハッカ（薄荷製品）
標津町	地域 HACCP 認証いくら（塩・醤油）

ムラのごはん	
札幌市	スープカレー
深川市	深川そばめし
沼田町	雪中貯蔵「雪中そば」
	手打ち「雪中じゃがうどん」
苫小牧市	苫小牧ホッキカレー
白老町	しろおいシーフードカレー
士別市	サフォークカレー（スープカレー&ルウカレー）
富良野市	富良野オムカレー
上富良野町	豚サガリ
南富良野町	なんぶエゾカツカレー
美瑛町	美瑛カレーうどん
苫前町、羽幌町、初山別村	日本海えびタコ餃子カレー丼
標津町	鮭ちゃんちゃん焼き
	鮭飯寿し

観光と結び発信

同協議会は、豊かな自然や歴史的建造物などを「北海道遺産」として、これ

未来へ引き継ぐべき「北

17件に上った。

当面、遺産で新たに

「ほっかいどうムラの宝」物さがしプロジェクト」を始めた。

応募は、今のところ自治体と商工会・商工会議所、観光協会に限られ、昨年からこれまでに43市町村で115件を登録。うち28件は昨年設けた新しいジャンルで、特産品などの「ムラの売りもの」と食文化や郷土料理などの「ムラのごはん」として登録している。

遺産と違って登録は随時受け付けており、直近では2月に追加審査を予定。同協議会はより多くの地域資源を集積し、全国に発信したい考えだ。HP上では「見る」「体験する」「味わう」など目的別にキーワードでの検索ができる。

さらにHPでの公開やドライブガイドブックをはじめ、道内の旅行会社との協力でツアーが商品化されている遺産と同様、観光商品の開発へ検討を進めている。1次産業に代表される地域資源を積極的に観光につなげていきたい考えだ。

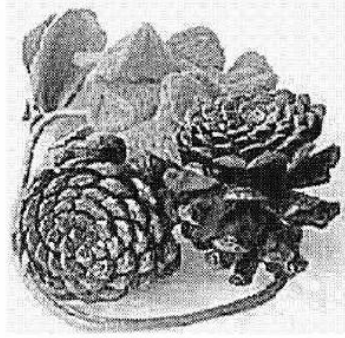
同協議会は「一点で存在する遺産にムラの宝が加わることで、面的に広がる。北海道の魅力が発信でき、さまざまな形でしっかり観光と結びつけていきたい」と話している。

まで全道で52件（有形・無形）を選定。2回の選定で応募総数は延べ53

「ほっかいどうムラの宝」

「ほっかいどうムラの宝」物さがしプロジェクト」を始めた。

美幌の松ぼっくり炭「ヒグマの耳栓」



【美幌】町内の農林産関係者でつくる「びぼろ倶楽部」(立石勝久代表)が販売する松ぼっくりの木炭「ヒグマの耳栓」が、北海道遺産構想推進協議会(札幌)の「ムラの宝物」に選ばれた。

道や経済団体などで構成する同協議会が、地元の人にか知られていない「宝物」を発掘しようと、今年一月に募集し、九十四件がこのほど登録された。

「ムラの宝物」選定登録

道遺産
推進協

管内で集めた松ぼっくりを、町内の向井新炭がそのままの形で炭にした。見た目が耳栓に似て黒かったことから、立石代表が冬眠するクマを連想し、商品名にしたという。

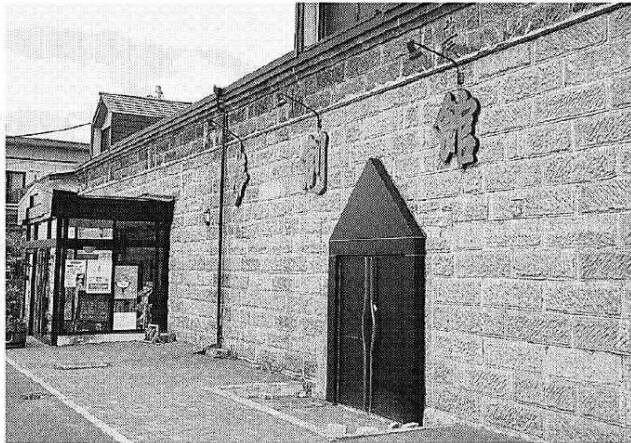
玄関や居間、押し入れなどにおいて、湿気を取り除く効果があり、部屋飾りとしても人気がある。使用後はガーデニングの土壌改良材や、燃料として活用できる。

JR美幌駅に隣接する物産館「ぼっぼ屋」のほか、ホームページ(<http://www.llcon.ne.jp/~pidoro/>)で販売している。一個三百円。問い合わせは同倶楽部 ☎0152・73・5459へ。

(斉藤和浩)

「ムラの宝物」に登録されたびぼろ倶楽部の「ヒグマの耳栓」

夢創館「ムラの宝物」に



「ムラの宝物」に選ばれた夢創館

道遺産構想協認定 恵庭の隠れた名所

【恵庭】地元住民だけが知る隠れた名所や人物を発掘する、北海道遺産構想推進協議会(札幌)の「ぼっかいどうムラの宝物」が、島松「夢創館」が、「ムラの宝物」に認定された。

(石川泰士)

同協議会は「北海道遺産」の認定団体。同プロジェクトは、社会的な認知度が低くても魅力がある道内各地の「宝物」を観光資源として発掘するのが狙い。三月に各市町村や

団体から候補を募り、七月に九十四件を認定した。

夢創館は、一九三七年(昭和十二年)に地元商業者が商品貯蔵庫として地元産出の「島松軟石」で建造した。九九年に市民団体「恵庭文化村協議会」(只野覚会長)が所有者のJA道央(旧恵庭市農協)から借り受け、市民が文化発信できる多目的ホールとして再活用している。

認定について、只野会長は「建物自体に文化遺産としての価値を認め、夢創館を借りた経緯がある。大変良かった」と喜ぶ。市は今後の「宝物」追加認定に期待を膨らませる。経済部の高橋豊次長は「マチの人が『これが宝物』というものがあれば積極的に発信してほしい」と話している。

噴火湾

北海道遺産構想推進協議会(札幌)が今月中旬、地域自慢の名所や食など九十四件を発表した。題して「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」。渡島管内福島町の「女だけの相撲大会」や帯広市の「北の屋台」など全道三十一市町村から応募があった。

既に北海道遺産(全五十二件)はあるが、「地域に眠る遺産はまだ多

西胆振観光売り込め

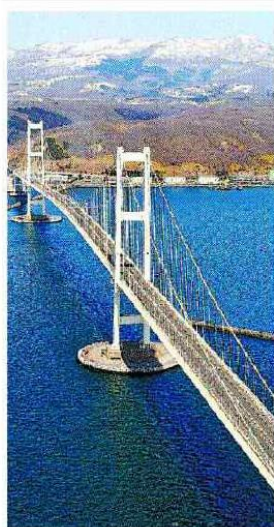
い(事務局)として発案された。第二の北海道遺産との位置付けでもあるようだ。

残念なのは西胆振六市町から一件の応募もなかったことだ。ある観光担当者は「募集そのものを知らなかった」。登録は自薦で、地域の偏りも大きい。石狩市は石狩灯台や厚田公園展望台など二十件応募し、落選は二件のみ。石狩観光協会の有田祐司事務局長(五三)は「石狩は札幌からも近い。日帰りで立ち寄る観光客

を一人でも増やしたい」と意気込む。登録が即、観光振興に結ぶわけではないが、協議会は「旅行会社に商品化も含め提案する」方針だ。協議会のホームページでも内容は紹介されている。

西胆振にも室蘭の地球岬や喜別の地獄谷、洞爺湖周辺の散策路などがすぐ浮かぶ。幸い、宝物は今後も募り、年一回登録する。西胆振をぜひ売り込んでほしい。

(升田一憲)



ムラの宝物に登録された「白鳥大橋」=本社へリから

白鳥大橋、地球岬、ボルタ、やきとり...

道内の観光資源を掘り起こす「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」の第二次登録分が三十一日、北海道遺産構想推進協議会(札幌、辻井達一会長)から発表され、西胆振では室蘭の白鳥大橋や地球岬など計九件が選ばれた。

同プロジェクトは、全道では十分に知られていない名所や食べ物など各地の宝物を見つけ、広く情報発信することで地域振興に生かしてもらおうと企画。昨年夏に第一次分、八十七件を選定した。西胆振からは今回、室蘭市から九件の応募があり、すべて登録された。白鳥大橋と地球岬以外の登録では、踏みしめると音

道遺産推進協「ムラの宝物」に9件

の出る「イタンキ浜の鳴り砂」、内浦湾周辺海域での「イルカ・鯨ウオッチング」、毎年夏に室蘭港中央埠頭倉庫で行われる「室蘭ジャズクルーズ」、二十年以上も連続点灯する「測暈山ライトアップ」、ボルト人形の「ボルタ」、室蘭カレーラーメン「室蘭やきとり」。

室蘭市は登録を機に「関係機関と連携し、売り込みを一層強化したい」(観光課)としている。同協議会はホームページで宝物の詳しい紹介をしており、今後宝物を増やす計画だ。同協議会事務局は「旅行会社との連携でツアー商品化なども進めていきたい」としている。

(升田一憲)

「ムラの宝」94件登録
北海道遺産構想推進協議会(札幌)辻井達一(会長)は14日、地元で有名でも全国的には知られていない名所などを発掘する「ほっかいどうムラの宝物」が「プロジェクト」の第一次登録分九十四件を発表した。

プロジェクトは地域のユニークな「遺産」を対象で、北海道遺産や国や道の文化財などに指定されているものは除外される。一月から市町村などを通じ、候補を募集していた。登録されたのは、渡島管内福島町の「女だけの相撲大会」や帯広市の「北の屋台」など。「ムラの宝」が三十一市町村の八十七件、上川管内下川町の「地域学・しもかわ学会」などが五市町村七件となった。同協議会は今後も「宝物」を募集し、登録を増やしていく。

27社社の狛犬を集めた写真展

●枝幸 宗谷管内に点在する27社社の参道にある狛犬(こまいぬ)を一筆に集めた写真展が、同管内枝幸町のオホーツクミュージアムえさしで開催されている。5市町の学芸員が企画した巡回展。9月15日までで、その後稚内、利尻富士、利尻、礼文を巡回する。

松ぼっくり木炭「ムラの宝物」

●美幌 網走管内美幌町の農林産関係者でつくる「ひばる倶楽部」が販売する松ぼっくりの木炭「ヒクマの耳栓」が、北海道遺産構想推進協議会(札幌)の「ムラの宝物」に選ばれた。同商品は部屋飾りとして人気で、脱臭・除菌効果もある。

「子ども農山漁村交流」に10人

●大樹 国の「子ども農山漁村交流プロジェクト」道内初のモデル地区となった十勝管内大樹町で22日まで3日間、最初の交流事業が行われた。同管内幕別町の小学5、6年生10人が、海釣りなどの野外体験を楽しんだ。

高波なんの天然マコンプ拾い

●函館 浜に打ち寄せられる天然マコンプを集める「拾いコンプ漁」が、函館市戸井地区で盛んに行われている一写真展。高波で舟が出せない時の代わりの漁。漁業者たちは早朝から腰まで海に入り、浜にはコンプ干しの風景が広がっている。

昭和初期の劇場木戸札を展示

●横丹 後志管内横丹町の余別小の校内に設けられた「小さな博物館」『まちの道』に、昭和初期の劇場「余別座」の木戸札83枚が展示されている。木戸札は現在の入場券。この時期の木戸札がまとまって保存されているのは珍しいという。

修学旅行生が石炭採掘を体験

●釧路 国内唯一の坑内掘り炭鉱を運営している釧路コールマインを22日、修学旅行で来道中の神奈川県立横浜桜陽高2年生7人と引率教諭1人が結核、ヘルメットやキャップランプを身に付けて、坑内を見学。施設230年で石炭採掘を体験した。

空手少年団に世界一の技指導

●奈井江 空知管内奈井江町出身で東京大空手道部に所属する坂下翔大さん(21)が、7月にポーランドで開催されたヨーロッパの空手団体・形の部で優勝。今月21日には古巣の奈井江空手スポーツ少年団で世界一の技を子供たちに指導した。

道内外の市町村議視察が続々

●白老 道内外の市町村議の白老視察が相次いでいる。同町議会が全国に先がけて導入した通年議会と、町が来年度から本格稼働するバイオマス燃料化学事業への注目度が高いため。今年(既報)に昨年1年間の実績を超える36団体、約260人が訪れた。

火山サポーター11人に登録証

●伊達 火山防災の指導者育成を目指す「前線別有珠火山マイスター」制度の運営委員会が22日、伊達市で開かれ基礎知識を得た人に与えられる「火山サポーター」の1期生11人に、登録証が発行された。サポーターは、マイスターの予備軍に当たる。

16店舗でレジ袋削減取り組み

●江別 江別市内の大手スーパーを運営する6事業者と市、市民団体によるレジ袋削減協定の締結式が22日、市役所で行われた。6事業者の計16店舗が10月から1枚当たり3〜5円とする予定。市などは今後、買い物用マイバッグ持参の周知に努める。

◇詳細記事は道新ホームページ(http://www.hokkaido-np.co.jp)の「地域」「札幌」をご覧ください。



任意団体の北海道遺産構想推進協議会が面白い取り組みをしている。本来の「北海道遺産」の選定とは別に「ムラの宝物」がプロジェクトを昨年からはじめた。

地元では有名でも、知名度はいまひとつの名所や特産品、食文化などを全道から募集して登録するもの

ムラの宝

それぞれ市場調査の

すでに渡島管内福島町の「女だけの相撲大会」や富良野市の「富良野オムカレ」をはじめ百十五件が登録された。インターネットのホームページで掲載しているほか、旅行商品の開発で各地の観光振興につなげる考えだ。地方経済が疲弊する中、こうした地域の資源を掘り起こすまちおこしが全国各地で盛んだ。そのうち、以前、東京で取材した大学教授が「道民は北海道の良さを生かし切っていない」と話していた。地元には眠る宝はもったいない。(小杉 雅典)

任意団体の北海道遺産構想推進協議会が面白い取り組みをしている。本来の「北海道遺産」の選定とは別に「ムラの宝物」がプロジェクトを昨年からはじめた。地元では有名でも、知名度はいまひとつの名所や特産品、食文化などを全道から募集して登録するもの

山形市では鋳物、家具、カーペットなどの業者が集まり、斬新なデザインを取り入れた新製品をハリの見本市などに出品している。

野の先進事例を見てみた。広島県農野町は毛筆の産地。価格の安い中国製の筆に押されていたが、製造業者が肌触りのなめらかな化粧筆を新たに開発、売り上げを伸ばしている。

アルテピアッツァ ビバレンジャーも



市民らの憩いの場にもなっているアルテピアッツァ美唄

【美唄、滝川】各地の隠れた観光資源を掘り起こす「ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト」の第二次登録分がこのほど

決まり、美唄からアルテピアッツァ美唄など二十件、滝川からタキワカイギュウ化石など七件が選ばれた。(奥天卓也、米山貴志)

「ムラの宝物」第2次分 美唄から20件登録

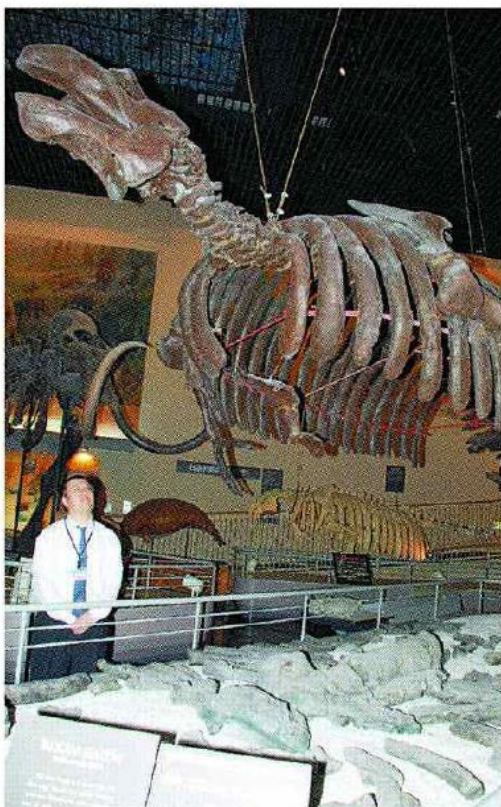
同プロジェクトは北海道遺産構想推進協議会(札幌)が、北海道遺産に次ぐ北海道の宝物として登録を進めている。昨年は第一次として百二十三件、今回は六十五件を選んだ。

美唄からは、彫刻家・安田侃さんの作品を屋内外に常設展示している芸術文化交流施設「アルテピアッツァ美唄」や、ラムサール条約登録湿地の宮島沼のほか、市内の催しで登場する「当地ヒーロー」地産戦隊「ビバレンジャー」や、マガシンのキャラクター「マミーちゃん」など、ユニークな「お宝」も選ばれた。

滝川からも7件

一方、滝川からはタキワカイギュウ化石に加え、丸加高原から見える夕日や市B&G海洋センターのカヌー、日本一の栽培面積を誇る菜の花畑、旧拓銀滝川支店(北洋銀行滝川支店)、スカイスポーツのまちを象徴するクライター、滝川産小麦ハルユタカのラーメンの七件が選ばれた。

たきかわ観光協会の庄野雅洋事務局長は「これまでガイドブックに大きく載せていないものもある。選ばれた以上、大いに活用して集客につなげたい」と話している。



ムラの宝物に選ばれたタキワカイギュウ化石＝市美術自然史館

(4) 北海道遺産構想推進協議会の自立へ向けた展開

「北海道遺産構想推進協議会のNPO法人化」

平成20年12月10日、NPO法人北海道遺産協議会として設立

○257千円

◇設立までの経緯

- ・NPO法人北海道遺産協議会・設立総会（平成20年1月22日・札幌市）
- ・設立認証申請書提出（平成20年9月17日）
- ・認証書到達（平成20年12月5日）
- ・設立登記申請（平成20年12月10日：法人成立日）
- ・NPO法人北海道遺産協議会・臨時総会（平成21年1月23日）

(5) 協議会の運営について

「総会の開催」

○日時 平成20年6月9日（月） 10:00～11:00

○会場 ポールスター札幌3階「ハーモニー」

○内容 平成19年度事業報告、収支決算及び監査報告、平成19年度事業計画（案）、収支予算（案）役員の変更について（案）、NPO法人北海道遺産協議会の社員について（案）

「臨時総会の開催」

○日時 平成21年1月23日（金）10:30～11:30

○会場 ポールスター札幌3階「ハーモニー」

○内容 任意団体の解散、NPO法人の設立・定款・設立当初の役員・NPO法人への資産の引継ぎと設立当初の資産について、今後について

「理事会の開催」

○日時 平成19年6月9日（月）9:00～9:50

○会場 ポールスター札幌3階「ハーモニー」

○内容 平成19年度事業報告、収支決算及び監査報告、平成19年度事業計画（案）、収支予算（案）役員の変更について（案）、NPO法人北海道遺産協議会の社員について（案）

「賛助会員の募集」

北海道遺産賛助会員に対し、平成20年度中にNPO法人へ組織変更することを説明し引き続きのご支援をお願いした。また、会員に対しては情報誌などを配付した。

○平成20年度賛助会員

- ・個人賛助会員 37人136口
- ・法人賛助会費 6法人8口

「北海道遺産応援団」について

○各応援団企業・団体には、協議会への協賛に加え、それぞれの活動の中で応援をいただきました。